別紙 5

参 加 確 認 書

独立行政法人日本スポーツ振興センター　国立登山研修所（以下「国立登山研修所」という。）は、登山の健全な発展を図るため、登山指導者養成のための研修を行うことを目的として設置されております。

平成 28 年度大学生登山リーダー冬山研修会は、大学山岳部をはじめ、登山活動を行うクラブ等のリーダー及びリーダー候補を対象に、チームに妥当な目標と計画を立案した上で、安全にそれらを達成するために必要な基本的技術や基本的状況判断力を習得するための研修を行い、チームを率いて安全で確実な登山を実践できるリーダーを養成することを目指します。

実技研修は自然の中で実施する研修であり、研修場所には予期せぬ危険性が内在しています。研修場所は雪で覆われ（氷や岩を含む。）雪庇等があり、潜在的に雪崩、転滑落などのリスクのある場所です。あらためて、登山は危険を内包した自然の中で行われるスポーツであることを十分に認識した上で参加してください。

国立登山研修所及び実技講師は、安全管理上の指導もしますので、その指示を踏まえ安全に研修会が運営されるようご協力ください。

国立登山研修所としては、研修会における安全対策には万全を期してまいりますが、登山は自然の中で行う活動であるため、それでも万が一、事故が発生した場合には応急処置を施し、必要に応じて、最寄りの病院まで搬送いたします。その際、国立登山研修所職員が随行または病院に待機するとともに、ご本人の緊急連絡先に連絡いたします。

また、傷害保険につきましては国立登山研修所がご紹介しますので、かならず加入してください。

上記の留意事項をご確認いただいた上で、下記にご署名、捺印いただき、他の必要書類と併せて提出してくださるようお願いいたします。

平成　　年　　月　　日

氏名　　印　（本人署名捺印）

現住所

以上のことを確認しました。

保護者名　　印　（保護者署名捺印）

現住所

※　参加申込者が未成年(20 歳未満)の場合は、保護者の方もご確認のうえ、署名捺印をお願いいたします。

平成28年度大学生登山リーダー冬山研修会の概要

標高 500m の国立登山研修所に宿泊しながら、２日間の講義・実技研修を行った後、標高 3000m 級の大日岳もしくは鍬崎山に登り、テントに宿泊しながら積雪の多い山岳地帯で研修を行います。

入山中は全行程急峻な地形を含む山岳地帯での活動になり、20kg～30kg の荷物を背負って 8～10 時間行動します。